

わたしたちの街ーこの一年



留萌の一年をふりかえり、また明日の街づくりに向かいます。

1月

老若男女が初詣。三が日の参拝客9千人(留萌神社)

留萌港第1船はフィリピンから(2日)
元気に走り初め。走ろう会が寒波ついて4キロの元旦マラソン
魚市場と青果市場で初せり(5日)
306人が二十歳の門出

2月

インフルエンザ留萌管内で猛威。学校閉鎖相次ぐ
H T Bの連続ドラマ「留萌交番日記・95の春」留萌でオールロケ
フェリー就航へ期成会設立準備委員会発足(29日)

3月

道内初の環境審議会が発足(23日)
千円札に100000の数字。吉本さん珍札発見
ロシアの医師が市立病院を視察(24日)
第12回やん衆とすこほい祭りに36万人。ばんば
レース重賞は自衛隊のザ・ブッシュマンが優勝
市場に活気。春呼ぶニシン1・1トン水揚げ(11日)

4月

長さ160センチ、重さ20キロの大タコを五十嵐町の小柴さんが釣揚げる
カナダ・コートニー市長ら視察団来留。
在宅介護支援センターオープン(1日)
市議選で初の女性議員誕生。24人に当選証書が渡される。(26日)

5月

オウム真理教関連捜査。留萌でも宿泊施設の調べや検問強化
早くも100隻突破。昨年より1週間早い留萌港の貿易船(14日)
激しい揺れに住民ヒヤリ。48年ぶりに震度4

6月

海のふるさと館の入館者数50万人突破(23日)
勤労青少年サマーフェスティバル留萌大会に全道から220人参加。
中国営口港務局代表団が来留。締結5周年を祝う。(28日)
全日本少年少女けん玉道選手権大会が留萌小学校で開催(4日)

7月

新しいゴミ処理施設の着工式(9日)
夏日29・3度。猛暑で海やプールにぎわう。(27日)

8月

第9回日本海オロロンライントライアスロン国際大会に391人の鉄人が挑む(27日)
沸いた4日間「るもい呑涛まつり」が観衆を魅了
三船遭難鎮魂歌がレコードに。大野静峰さん作詞
日本海カップ争奪ビーチバレー留萌大会(12日)

9月

後を絶たない密漁。アワビ、ウニ10000個余り押収される。検挙者は昨年の2倍以上
沖見海岸に初の釣り突堤。釣りの醍醐味に人気。



10月

佐賀家漁場の漁労具、留萌市初の重要民俗文化財として指定される
管内の海水浴場の入り込み、過去20年間で最低の約44万人
留萌訪問看護ステーションオープン(2日)
ふくしの店「萌」オープン(24日)
市制施行50年記念事業シンボルマーク、スローガン決定

11月

サハリンから子ども4人が来留。ホームステイで交流
「立冬」大荒れ。史上最大風速37・2メートルを記録
市内で初雪平年より5日遅く(1日)
テレビ北海道TVH開局(1日)
高規格幹線道路深川留萌自動車幌糠道路着工式(1日)

